

令和 5 年度 東光保育園 職員自己評価表

保育士歴 4 年目

評価 ○:良く出来た ×:不十分だった

チェック項目		4/28	5/31	6/30	7/31	8/31	9/29	10/31	11/30	12/28	1/31	2/29	3/31
保育について	一人一人の話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一人一人の発達、成長に合った保育を心掛けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一人一日一度は必ず声をかけている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもたちの良いところをたくさん褒めている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	禁止後を不用意に用いないようにしている(早くしなさい・だめ・いけません・あとで・待って)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保育士自身が楽しんで笑顔で保育している	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
	保育に関する情報や知識を取り入れ、保育に活かしている	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○
	子どもの発想を受け止め活動を発展させたり、継続させたりしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員として	笑顔でハッキリ誰にでも挨拶ができています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小さなことでも報告・連絡・相談ができています	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	職員間の連携が取れています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	備品は大切に使用し、無駄遣いをしないようにしている(電気・水道・冷暖房を含む)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	保育中の私語は控えています	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
	個人情報を出しっぱなしにせずきちんと管理しています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境づくり	子どもの意欲を高めたり発達を促す環境づくりを心掛けている	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
	施設内外、設備の安全を確認し気付いたら直ちに報告、整備している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育室内の整理整頓に努めいつも気持ちよく過ごせるようにしている	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○
保護者対応	保護者の思いを理解するように努めている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	送迎時に子どもの様子を伝えるようにしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心掛けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<今後の課題、悩み・疑問等>

- ・しっかりやるべき時にやる気の出るような声かけを心掛け、メリハリをつけた活動ができるようにする。
- ・子どもの気持ちに寄り添い、発達の差を踏まえたうえで一人一人にあった声かけ・保育を心掛け、保育者が心に余裕をもって、優しい気持ちで落ち着いて関わられるように努める。子どもが自分で気づけるようなきっかけづくり、声掛けをする。
- ・言葉でのケンカ、乱暴な言葉を使う子、衝動的にたたいてしまったり感情を爆発させてしまったときの対応について悩んでいる。
- ・照れたり引っ込み思案で、自分の気持ちを言葉で表すのが苦手な子が多いので、人前で発表する等の機会を増やし、自信をつけさせる。
- ・活動の切り替えがうまくできない子への対応中、他の子を待たせないよい方法はないか。
- ・笑ってごまかしたり、聞く耳を持ってくれない子に、真剣に受け止めてもらうにはどうしたら良いのか。
- ・保護者への連絡や保育園での子どもの様子をよく伝え、コミュニケーションを深めていく。

令和 5 年度 東光保育園 職員自己評価表

保育士歴 7 年目

評価 ○:良く出来た ×:不十分だった

チェック項目		4/28	5/31	6/30	7/31	8/31	9/29	10/31	11/30	12/28	1/31	2/29	3/31
保育について	一人一人の話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一人一人の発達、成長に合った保育を心掛けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一人一日一度は必ず声をかけている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもたちの良いところをたくさん褒めている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	禁止後を不用意に用いないようにしている(早くしなさい・だめ・いけません・あとで・待て)	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
	保育士自身が楽しんで笑顔で保育している	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○
	保育に関する情報や知識を取り入れ、保育に活かしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもの発想を受け止め活動を発展させたり、継続させたりしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員として	笑顔でハッキリ誰にでも挨拶ができています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小さなことでも報告・連絡・相談ができています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員間の連携が取れている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	備品は大切に使用し、無駄遣いをしないようにしている(電気・水道・冷暖房を含む)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育中の私語は控えている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	個人情報を出しっぱなしにせずきちんと管理している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境づくり	子どもの意欲を高めたり発達を促す環境づくりを心掛けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	施設内外、設備の安全を確認し気付いたら直ちに報告、整備している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育室内の整理整頓に努めいつも気持ちよく過ごせるようにしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保護者対応	保護者の思いを理解するように努めている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	送迎時に子どもの様子を伝えるようにしている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心掛けている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<今後の課題、悩み・疑問等>

- ・子ども一人一人の気持ちに寄り添い、意欲をくみ取り、一日一回は全員に声をかけ関わるようにする。
- ・できないことにイライラしてしまう子に対して、その子目線で解決するよう声をかける。
- ・怪我や事故のないよう安全に注意し、室内の温度調節・室内の整理整頓を行う。
- ・ルールのある遊びを通して、負けてももう一度挑戦する気持ちを持ってもらう。
- ・友だちとのやり取りをする中で、声の大きさや相手にどのように伝えたらいいか、話をする。
- ・子どものやる気を引き出せるように、出来るようになったことを伝え励ます。
- ・クラス間コミュニケーションをとり、連携を強める。